



三陸ジオパーク推進協議会
H25.8.29

さんいっく ジオだより

気仙沼でジオパーク学習会。地元を再発見！



写真、写真！

見たいのに
ちょっとだけ
見づらい！

これじゃない？

どれどれ？！

なるほど。

この大地は今から二億七千万年前までさかのぼると、赤道付近にありました！
そのことを教えてくれるのは…この石灰岩に含まれる化石です！！

今回の講師はこの方!!



東北大学名誉教授

えひろ まさゆき
永広 昌之 先生

三陸ジオパーク推進協議会の
学術専門委員でもあります。

一六市町村の先頭を切って、七月一五日にジオサイトをめぐるスタディツアーを、気仙沼市と共催しました。

「ジオパーク学習会」の目的は、地質の専門家にジオサイトを解説いただきながら、地層・地質の理解を深めるとともに、地元のガイドさんたちが自らガイドをするときの素材や解説の仕方を学ぶことにあります。

昨年、10月に
リニューアルオープン



ししおりきんざんしりょうかん
鹿折金山資料館

最盛期には千人近くの人
が働いていたそうです。

《鹿折金山資料館》



ジオパークの楽しみのひとつ
がその土地の名物。なぜこの場
所で食べられるのかを考えるこ
ともジオの勉強です。

気仙沼と言えば、フカヒレ！事
務局も奮発してフカヒレのお寿
司をいただきました。

していました。

参加者はいつも見ていた景色
の足元の岩石にウミユリの化石
がたくさんあることに驚き、早
速メモや写真を撮るなど学習
していました。

《岩井崎》

ドを中心しに三八名もの参加申
し込みがありました。

気仙沼市で開催案内
をだしたところ、市内
各地のボランティアガイ
ドを中心に三八名もの参加申
し込みがありました。

参加された皆さん
の強い決意を感じた
一日でした。

を始めるなど、次のス
テップに進んでいくは
ずです。

参加した気仙沼のガイドの皆さん
は、今後は自分達で観光客に解説でき
るよう、自主的な学習

た大きな石が転がっていました。実は
これ、東日本大震災津波のときに波打
ち際から津波が運んだ「津波石」なの
です。重さは現在計測中です。

陽沼・陰沼には、白い海藻が付着し
た大きな石が転がっていました。実は
これ、東日本大震災津波のときに波打
ち際から津波が運んだ「津波石」なの
です。重さは現在計測中です。



白くなって
いることが海に
あった証拠だなん
て不思議だなぁ
こんな大きな岩が
津波の力で動いたな
んて信じられない…

この名物は、重さ二キロを越える
「モンスターゴールド」と呼ばれる
金塊が発見されたこと！鹿折をはじ
め、三陸ジオパークのエリアにはた
くさんの金山があります。

《御崎》

最後は、海の
神様が鎮座する
御崎神社のお膝
元、唐桑半島の
御崎。その祭神
が上陸したとき
れる八隻曳や日
本神話に出てく
る神様イザナ
ギ、イザナミが
鎮座したという
陽沼・陰沼を見
学しました。

ツアーで回ったポイントはこちら



気仙沼のジオサイトは六ヶ所。コンパクトにまとまっており、コースをさまざま設定できます。
今回は第一弾として、市役所を出発し、観光地としても有名な岩井崎、鹿折金山資料館、唐桑半島御崎の三ヶ所を一日かけて見学しました。

ツアーコース

